

工学部学生のみなさんへ

工学部教務委員長

令和4年度後期の授業及び試験の方針について

令和4年度後期の授業及び試験の方針については、以下のとおりとします。

なお、現時点では、福岡県下に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置は発出されていませんので、10月1日からの授業は、原則対面形式で行います。（一部、遠隔形式で行う科目もあります。）ただし、感染状況等によって、変更が生じる場合がありますので、Moodle や LiveCampus、工学部 HP 等を定期的に確認してください。

<令和4年度工学部 後期の授業及び試験の実施方針>

(i) 福岡県に緊急事態宣言が発出される場合

- (1) 講義形式の授業は、原則、遠隔で行う。
- (2) 実験・実習・PBL 科目等についても遠隔で実施できるものは遠隔で実施し、対面で実施せざるを得ないものは、十分な感染対策を施した上で実施する。
- (3) 研究室の活動についても同様に、遠隔で実施できるものは遠隔で実施し、対面で実施せざるを得ないものは、十分な感染対策を施した上で実施する。

(ii) 北九州市にまん延防止等重点措置が発出される場合

(i)に準ずる。

(iii) 福岡県内の北九州市以外の自治体にまん延防止等重点措置が発出される場合

ラッシュ時の通学を避けるべく、1、2限に開講されている講義形式の授業は全て遠隔とし、3～5限に開講されている科目のみ、対面で行う（遠隔で行う科目もあり）。

(iv) 福岡県下に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出されない場合

原則として、対面授業を実施する。

※ (i)～(iv)のいずれにおいても、**期末試験、学力再確認試験及び対面で実施せざるを得ない実験・実習・PBL 科目は、十分な感染対策を施した上で対面実施する。***

※ 期末試験期間以外に行う対面試験（中間試験等）は、原則として、(iii)の3～5限及び(iv)の場合に限って実施する。

* 科目によっては、対面実施から遠隔実施等へ変更される場合がありますので、科目担当教員からの連絡には十分注意をしてください。

○対面授業／対面試験に出席する場合は、前後の私語も慎み、終了後は速やかに帰宅してください。

○教員や事務からの修学に関する情報は、HP や LiveCampus（教務情報システム）、Moodle システムにて連絡・周知されますので、必ず、毎日確認するようにしてください。

【問い合わせ先】

九州工業大学 工学研究院事務課教務係
TEL：093-884-3088／093-884-3332
E-MAIL：koh-kyoumu*jimu.kyutech.ac.jp
（*を@に置き換えてください）